

森友・加計

働き方データ

自衛隊日報

改ざんねつ造、隠ぺい…

# 怒りは限界!

# 改憲NO!

## 「安倍やめろ」の思いにこたえる

# 市民+野党の共闘

首相のウソを守るために、まわりがウソをつく——こんな政治を終わりにしましょう。  
「受け皿」は市民と野党の共闘です。

### 地方政治では

新潟県知事選では市民と野党が共同で推した池田ちかこさんが当選に及びませんでした。得票率46%を得ました。野党と市民が心ひとつにたたかいたことは、今後につながる財産をつくりました。

自公と国政野党の一部の「相乗り」が残っている地方もありますが、日本共産党は全国でも共闘をさらに発展させるために全力をつくします。

### 全国でさらに発展を

自公・保守系候補に市民の共同候補が新しく勝利した首長選

4月

小さな市庁舎、大きな福祉  
**近江八幡市** 滋賀県  
安倍政権批判を追い風に  
**市川市** 千葉県

5月

道の駅より福祉を  
**東郷町** 愛知県

6月

区政刷新かけ  
**中野区** 東京都

市民+野党の共闘が、自公と国政野党の一部の「相乗り」という古い枠組みを打ち破る流れも着実に前進しています。

## 「多選阻んだ野党共闘」

【東京新聞】6月12日



自公が推す現職区長を破った酒井直人さん(右から2人目) =6月11日、中野区で

### 国政では



安倍政権退陣へ向けた野党合同の院内集会(4月13日)

## 安倍政権と厳しく対決

### 原発ゼロ法案 子どもの生活底上げ法案 野党共同で提出

国会で野党共同で法案を出すなど新たな前進が始まっています。

日本共産党は安倍政権との最も厳しい対決者として、市民団体のみなさんとも共同し、スジを通じた対応をしてきました。

これからも安倍政権に代わる野党連合政権のあり方で前向きな合意が得られるよう誠実に力をつくします。

### 市民+野党の共闘で安倍政権ノ

# 日本共産党を伸ばしてください

日本共産党は地方政治でも、野党共同の行動や宣伝などに取り組んでいます。議会内でも、脱原発をめざす県議の会を4会派で結成し学習会やシンポを開催(宮城県議会)、加計疑惑の徹底究明で共同(愛媛県議会)などを進めています。

日本共産党が伸びれば、地域から市民と野党の共闘をすすめる確かな力になります。

総選挙後 地方議員が29人増  
(6月末時点)

### ブレずに共闘



2018年7・8月号外  
1952年5月30日第三種郵便物認可

日本共産党の見解を紹介します。あなたのご意見、ご感想をおよせください。

発行●日本共産党中央委員会 〒151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7  
TEL.03-3403-6111(代表) FAX.03-5474-8358 ホームページアドレス <http://www.jcp.or.jp>

歴史が動いた 米国 CNN

非核化へ支援用意 国連事務総長

# 朝鮮半島の非核化へ

## 世界で力をあわせよう

日本共産党



史上初の米朝首脳会談で握手するトランプ大統領(右)と金正恩朝鮮労働党委員長(AFP時事)

米国と北朝鮮が初の首脳会談で「戦争と敵対」から「平和と繁栄」という新しい関係の確立を約束し、朝鮮半島の平和体制の構築と非核化で合意しました。この変動をつくり出したのは、戦争に反対し、平和を希求する各国の民衆の力です。日本共産党は心から歓迎します。

平和のプロセスが始まり、首脳間の初めての合意は簡単には後戻りできない重みがあります。

さらに世界の人々が核戦争の脅威から抜け出す扉が開かれました。日本共産党は、平和のプロセスを成功させるために、関係各国、国際社会の協調したとり組み、世論と運動の前進へ力をつくします。

## 対話による平和的解決を いっかんして追求してきました

日本共産党は、北朝鮮の核開発は許せない、戦争だけは絶対におこしてはならない、対話による平和的解決を、と関係国に呼びかけてきました。

4月には朝鮮半島の非核化と北東アジアの平和体制構築を一体的・段階的に進めてほしいと、日本政府も含め関係国に要請しました。



安倍首相にも申し入れ(4月9日)

## 日朝平壤宣言を指針に 平和な北東アジアをつくる という立場で

拉致問題は、日朝間の諸問題に優先順位をつけず、すべてをワンパッケージで解決するという「日朝平壤宣言」(2002年)を指針にしてこそ解決への道が開けます。

日本外交にも、北東アジアの平和体制をどうつくるか、主体的なビジョンが必要です。

7.15  
日本共産党の  
誕生日

日本共産党をつくって96年、平和と民主主義のために、どんなに強力で巨大な力にも正面から立ち向かい、不屈に活動してきました。

- 1 戦前の暗黒政治のとき国民主権と反戦平和の旗を掲げ続けました。戦後、国民主権や戦争放棄の日本国憲法へ実りました。
- 2 「日本共産党を除く」という壁を、日本共産党と国民の共同の力で取り払いました。市民と野党の共闘で日本の政治を変える時代を開きました。
- 3 旧ソ連などが「いいなりになれ」と押しつけてきたとき、日本のことは日本で決めることをつらぬき、誤りを認めさせました。

未来つくる活動にあなたも参加を



しんぶん赤旗電子版スタート

※日本共産党ホームページ「電子版コーナー」からお申し込みできます。

	お申し込みはお近くの党事務所 または黨員か下記の住所まで 日本共産党中央委員会 〒151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7 TEL.03-3403-6111(代表) FAX.03-5474-8358	購読申込書 おなまえ おところ 〒	○をつけてください。 日刊●3,497円 日曜版●823円
	電話 ( )		

日本共産党の活動はみなさんによって支えられています。募金にご協力ください。もよりの党事務所か、お知り合いの黨員にご連絡いただくか、右記へお送りください。郵便振替●日本共産党中央委員会 00170-7-98422